

報道各社御中 ← 環境省広報室

岐阜県で回収された死亡野鳥における鳥インフルエンザ検査状況等について
(H27.1.27 13:00)

現時点での検査状況等について、以下のとおりお知らせします。

番号	都道府県	場所	種名	回収日	簡易検査	遺伝子検査	確定検査	監視重点区域指定状況
11	岐阜県	可児市	オシドリ	12/12 回収	陰性	12/16 陽性	12/20 高病原性鳥インフルエンザ ウイルス(H5N8亜型)と 判明	12/16 指定 1/27 0時解除

(これまでの事案については最後尾に掲載しております。)

【No.11の案件について】

岐阜県可児市(かにし)において、オシドリの死体から、高病原性鳥インフルエンザウイルス(H5N8亜型)が検出された件について、「野鳥における高病原性鳥インフルエンザに係る対応技術マニュアル」(以下マニュアル)に基づき、岐阜県の死亡野鳥回収地点の半径10kmを野鳥監視重点区域に指定し、野鳥の監視を強化してきたところです。

これまでのところ、野鳥監視重点区域の監視において異常は認められていないこと等を踏まえ、マニュアルに基づき、回収日(12月12日)から45日後の1月27日0時をもって、野鳥監視重点区域の指定の解除を行いましたのでお知らせします。

1 主な経緯等

(1) 死亡野鳥の回収地点

岐阜県可児市(かにし)

(2) 経緯

- ・ オシドリ1体の死亡個体を回収(12月12日)。簡易検査を実施したところ陰性と判明。
- ・ 12月16日に国立環境研究所が遺伝子検査を実施したところA型インフルエンザウイルス遺伝子陽性と判明。
- ・ 同日、回収地点の周辺10km圏内を野鳥監視重点区域に指定。
- ・ 20日、確定検査の結果、高病原性鳥インフルエンザウイルス(H5N8亜型)と判明。
- ・ 同日、野鳥緊急調査チームの派遣準備を開始。
- ・ 23日~25日、野鳥緊急調査チームを現地に派遣。
- ・ 1月27日(火)0時、野鳥監視重点区域を解除。

2 今後の対応

- (1) 全国での対応レベルは、すでに対応レベル3として監視を強化しており、引き続き監視を強化。
- (2) 「野鳥における高病原性鳥インフルエンザに係る対応技術マニュアル」(http://www.env.go.jp/nature/dobutsu/bird_flu/manual/pref_0809.htmlに掲載)に基づき適切に対応。



環境省はホームページで高病原性鳥インフルエンザに関する様々な情報を提供しています。 (http://www.env.go.jp/nature/dobutsu/bird_flu/)

平成27年1月27日（火）
自然環境局野生生物課鳥獣保護業務室
直 通：03-5521-8285
代 表：03-3581-3351
企 画 官：堀内 洋（内線6470）
鳥獣専門官：根上 泰子（内線6676）

【参考】

今シーズンの鳥インフルエンザ検査状況等（平成27年1月27日0:00現在）

番号	都道府県	場所	種名	回収日	簡易検査	遺伝子検査	確定検査	監視重点区域指定状況
1	島根県	安来市	渡り鳥糞便	11/3採取			11/13 高病原性鳥インフルエンザウイルス（H5N8亜型）と判明	11/13指定 12/19 0時解除
2	東京都	江東区	ホシハジロ	11/13回収	陰性	11/17陽性	11/25 インフルエンザウイルスは検出されず	11/17指定 11/25 18時解除
3	宮城県	栗原市	オオハクチョウ	11/19回収	陽性		11/27 インフルエンザウイルスは検出されず	11/19指定 11/27 11時解除
4	千葉県	長生郡長柄町	カモ類糞便	11/18採取	陽性	11/20陽性	11/22 高病原性鳥インフルエンザウイルス（H5N8亜型）と判明	11/20指定 1/3 0時解除
5	鳥取県	鳥取市	カモ類糞便	11/18採取			11/27 高病原性鳥インフルエンザウイルス（H5N8亜型）と判明	11/27指定 1/3 0時解除
6	東京都	大田区	ホシハジロ	11/26回収	陽性		12/4 インフルエンザウイルスは検出されず	11/27指定 12/4 18時解除
7	鹿児島県	出水市	マナヅル	11/23回収		11/27陽性	11/29 高病原性鳥インフルエンザウイルス（H5N8亜型）と判明	11/27指定
8	兵庫県	南あわじ市	アイガモ（野生化個体）	11/29回収	12/1陽性		12/7 鳥インフルエンザウイルス（H1N1亜型）と判明	12/1指定 12/8 11時半解除
9	鹿児島県	出水市	環境試料（ねぐらの水）	12/1採取		12/5陽性	12/6 高病原性鳥インフルエンザウイルス（H5N8亜型）と判明	12/5指定
10	鹿児島県	出水市	ナベヅル	12/7回収	陰性	12/7陽性	12/10 高病原性鳥インフルエンザウイルス（H5N8亜型）と判明	12/8指定
11	岐阜県	可児市	オシドリ	12/12回収	陰性	12/16陽性	12/20 高病原性鳥インフルエンザウイルス（H5N8亜型）と判明	12/16指定 1/27 0時解除
12	島根県	出雲市	マガモ	12/16回収	陽性		12/24 インフルエンザウイルスは検出されず	12/16指定 12/24 15時解除
13	鹿児島県	出水市	ナベヅル	12/17回収	12/17陰性	12/17陽性	12/19 高病原性鳥インフルエンザウイルス（H5N8亜型）と判明	12/17指定
14	鹿児島県	出水市	オナガガモ	12/20回収	12/20陰性	12/20陽性	12/24 インフルエンザウイルスは検出されず	12/21指定 12/24 19時半解除
15	鹿児島県	出水市	ヒドリガモ	12/20回収	12/20陰性	12/20陽性	12/24 インフルエンザウイルスは検出されず	12/21指定 12/24 19時半解除
16	鹿児島県	出水市	カルガモ	12/21回収	12/21陰性	12/21陽性	12/25 インフルエンザウイルスは検出されず	12/22指定 12/25 18時45分解除
17	鹿児島県	出水市	ナベヅル	12/24回収	12/24陽性		12/30 高病原性鳥インフルエンザウイルス（H5N8亜型）と判明	12/24指定
18	鹿児島県	出水市	ナベヅル	1/3回収	1/3陰性	1/4陽性	1/7 高病原性鳥インフルエンザウイルス（H5N8亜型）と判明	1/7指定
19	鹿児島県	出水市	マガモ	1/14回収	1/14陽性	1/14陽性	1/19 高病原性鳥インフルエンザウイルス（H5N8亜型）と判明	1/19指定

（太枠内下線が今回の情報です。）

グレー網掛けとなっている箇所は、野鳥監視重点区域の指定を既に解除をした事例です。
 ※鹿児島県出水市においては、同一地域での続発事例であること、また現地において野鳥の監視を継続して実施していることから、平成26年12月27日以降は確定検査において高病原性鳥インフルエンザウイルスを確認した場合のみ発表することいたしました。